

ラスト・キャバレー (1988)

メディア 映画

ジャンル ドラマ エロティック

製作国 日本

色彩 Color

時間 78分

初公開日 1988/04/23

公開情報 につかつ

映倫 R18+

【解説】

じんのひろあきのオリジナル脚本を金子修介が監督した。につかつロマンポルノ最後から二番目の番組であり、消えゆくロマンポルノを閉店するキャバレーに重ね合わせて描いた。かつてのロマンポルノのスターたちが登場するパーティーのシーンは見もの。

時代の流れに逆らうことができず売り上げが減少しているため、柘信太郎は自分が経営するキャバレー「ローズ」を明け渡すことにしていた。太郎は閉店日に“さよならパーティー”の開催を企画、かつて店で働いていたホステスたちを招待しようとする。高校生になる娘の逢維子は父を手伝うため、ホステスの家に挨拶をしに行くことにした。そしてパーティー当日、会が盛り上がりを見せる中、信太郎はこっそり店を出てしまった…。

【クレジット】

監督 金子修介 Shusuke Kaneko

企画 作田貴志

松井進

プロデューサー 海野義幸

脚本 じんのひろあき

撮影 高間賢治

塩谷真

美術 丸尾知行

編集 富田功

助監督 栃原広昭

出演 かとうみゆき

大地康雄

高樹陽子

橋本杏子

渡辺航

清水舞

岡本麗

風祭ゆき

江崎和代

梶雪子

草薙良一